

ゴキゲン中飛車対策 2025.12.27

2 手目 84 歩 2 枚銀

基本図 64 銀まで

▲56 歩 △84 歩
▲76 歩 △85 歩
▲77 角 △62 銀
▲58 飛 △74 歩
▲55 歩 △42 玉
▲68 銀 △73 銀
▲57 銀 △64 銀



先手ゴキゲン中飛車に対する後手居飛車での対策(2枚銀)となります。

2手目 84 歩

初手 56 歩でゴキゲン中飛車の可能性が高いので、まずは飛車先を突きます。角道は開けません。

4手目 85 歩

77 角の形にして角頭攻めを目指していきます。

6手目 62 銀

角頭攻めの準備です。

8手目 74 歩

73 銀～64 銀の超速を見せていきます。

10 手目 42 玉

54 歩に備えて玉を逃げておきます。

12 手目 73 銀

56 銀を作らせないように早めに上がります。

14 手目 64 銀

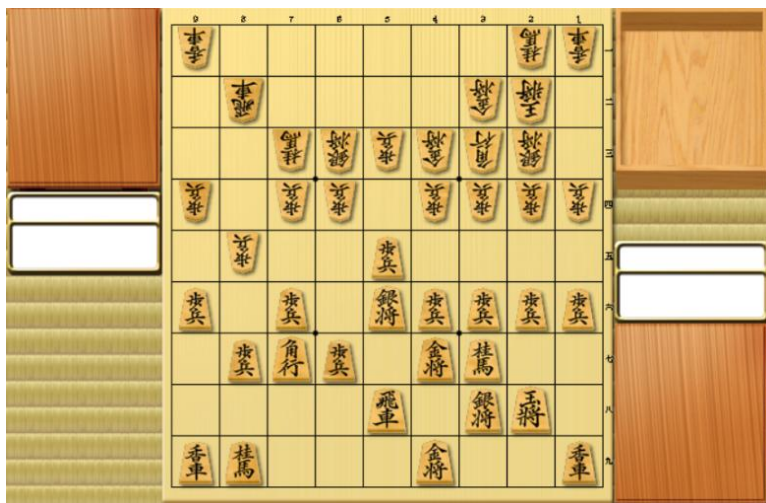
ここまでを基本図とします。ここから先手は①66 銀の銀対抗型、②56 銀の 56 銀型があります。

岩手のゴキ中党は銀対抗型が多いですが、56 銀型の方もたまにいます。そして 56 銀～45 銀～34 銀と玉頭銀にして 34 の歩を狙ってくるパターンが居飛車党は厄介だと思えます。

でも、角道を開けなければそもそもその変化にならないのが工夫の1つです。

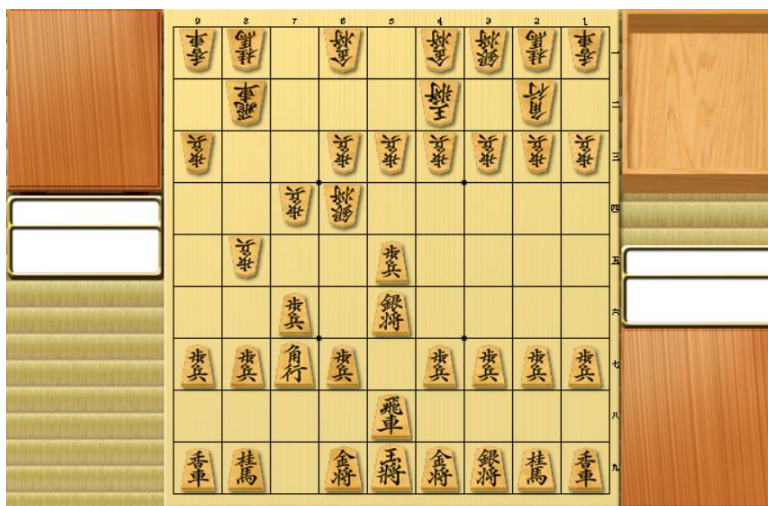
そもそもゴキゲン中飛車の理想形とは？

このような 56 銀型から高美濃を組むのが
ゴキゲン中飛車の理想形だと思います。
55 歩 + 56 銀の形が強力なので、居飛車側は
これを防ぐように指すのがいいと思います。
その為に角道を開けずに 64 銀を早めに上がり、
66 銀型を誘いたいのです。
それでも②56 銀型に組む方もいるのでまずは
その対策から。

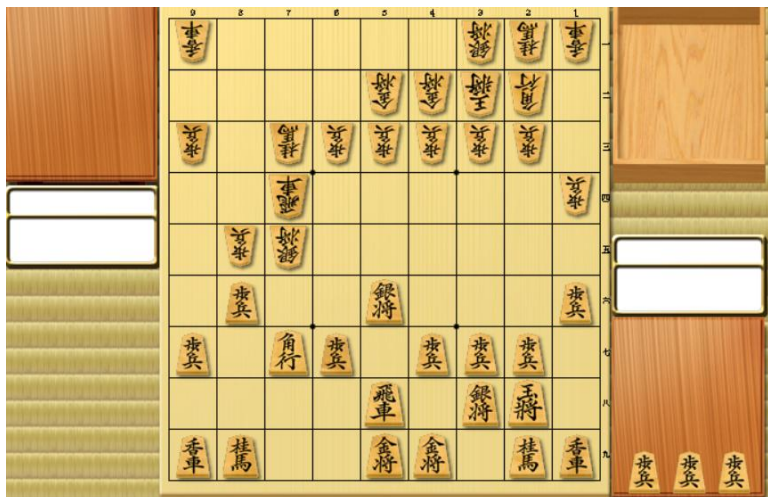


基本図 64 銀に対して②56 銀の場合

- △72 飛 ▲45 銀
- △52 金右 ▲54 歩
- △同歩 ▲同銀
- △53 歩 ▲45 銀
- △75 歩 ▲同歩
- △同飛 ▲56 銀
- △74 飛 ▲48 玉
- △32 玉 ▲38 玉
- △14 歩 ▲16 歩
- △73 桂 ▲28 玉
- △42 金直 ▲38 銀
- △75 銀 ▲59 金
- △86 歩 ▲同歩
- △85 歩



一例ですが、このような感じで 75 飛～74 飛～
73 桂～75 銀と攻めの理想形を作っていくと
勝ちやすいと思います。ゴキゲン中飛車側は
なかなか捌くことができません。
これも角道を開けていないからです。



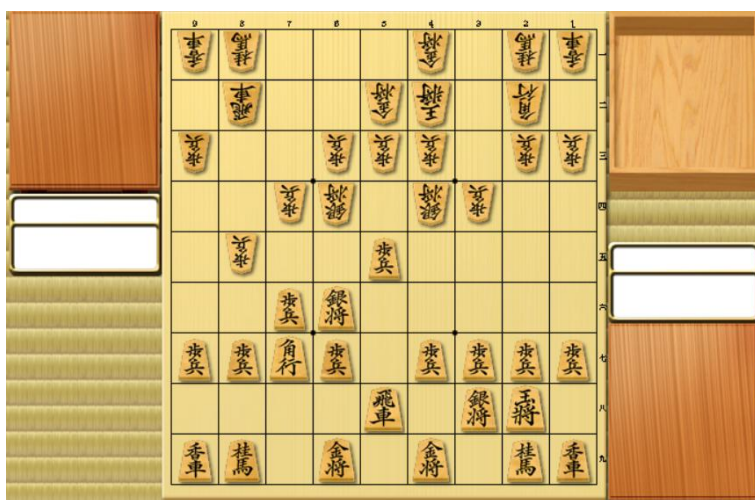
基本図 64 銀に対して①66 銀の場合

- △ 52 金右 ▲48 玉
- △ 34 歩 ▲38 玉
- △ 32 銀 ▲28 玉
- △ 33 銀 ▲38 玉
- △ 44 銀



このような感じで2枚銀を作って55の歩を狙いに行きます。

32 玉と寄らずに、34 歩～32 銀～33 銀と駒組みをするのは、いつでも54 歩、同歩、同飛から34 飛と取られるので、33 銀と対応できるようにするためです。



- △44 銀以下 ▲16 歩
- △14 歩 ▲78 金
- △32 玉 ▲59 飛
- △73 桂 ▲46 歩
- △42 金直 ▲47 銀
- △65 桂 ▲68 角
- △55 銀左 ▲同銀
- △同銀 ▲77 桂
- △64 歩 ▲65 桂
- △同歩 ▲38 金
- △66 歩 ▲同歩
- △同銀 ▲67 歩
- △77 銀



ほんの一例ですが、このような感じで55 歩を取って中央から押さえ込みにいくなような形が2 枚銀の理想形です。実際にはどこかで54 歩と仕掛けたり、95 角の筋があたり、ゴキゲン中飛車側も色々工夫してくると思います。